事例No.	2053
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	東京都小平市

事例区分	DX

タグ	・福祉・介護 ・ICT ・情報公開

事例種類	公衆衛生

事例内容・タイトル

手話通訳付き動画によりワクチン接種予約の手順をサポートする仕組み

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

73 手話通訳付き動画によりワクチン接種予約の手順をサポートする仕組み【東京都小平市】

事業の概要

○ 小平市では、新型コロナワクチン接種について、市のHPにおいて、接種券が住民の手元に届いてから接種を受けるまでに、住民がすべきことを解説した動画を公開している。

○ 動画は、「①クーポンが届いたらやること」、「②インターネットで予約する方法」、「③予診票の書き方」の3つがある。いずれの動画も手話通訳と音声情報がついているので、聴覚や視覚に障害がある人でも、利用することができるようになっている。

○ 動画にして情報を提供することで、分かりやすく住民に伝えることができるとともに、文書だけでは必要な情報を届けることができない住民に対しても、情報が得にくいという課題を解決する効果がある。



【参考情報】 人口：19.6万人
関連URL：
https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/091/091845.html（市HP）

もっと知りたい！　担当者にインタビュー


（総務省）取組の経緯・きっかけを教えてください。


（小平市）
新型コロナワクチン接種が開始された頃、新型コロナワクチン接種に関する情報が理解できないことで、不安を感じていた障がいのある方を市で支援しました。このことをきっかけとして、障がいのある方が少しでも安心して接種できるために市で動画を製作することになりました。


導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？


動画作成に係る手話通訳等の謝礼金として新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金（厚生労働省）を活用しました。動画の作成には、障がい当事者による視点が必要だと感じていましたので、動画の内容の意見交換や手話通訳を障がい当事者に依頼しました。


住民の反応（声）はいかがですか？


障がい当事者と共に動画を製作しましたので、特に当事者の方から、当事者の声を反映できたことや情報保障の観点から良い取組であるとの評価をいただきました。
また、多くの方の目に留まるようにホームページに動画を掲載しましたので、多くの方に動画を見ましたというお声をいただきました。

★担当：小平市健康福祉部 障がい者支援課★

令和3年度事業費　54千円
（うち、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金（厚生労働省） 54千円）